

教育費の保護者負担軽減、子どもの安全、教育環境の改善など議会で提案

予算特別委員会など、機会あるごとに教育費の保護者負担の軽減、教育環境の整備・改善について質問・提案をしています。その一部を紹介します。

学校給食を無料にする条例を提出



議案提案権活用

憲法26条に保障されている、教育を受ける権利と、義務教育はこれを無償とする精神に立てば、本来、給食費をはじめ教育の一環である費用はすべて無料であるべきです。ところが、給食をはじめ様々な費用がかかっています。

保護者の負担軽減を図り、子育て支援をすすめるため、小中学校の給食を無料にする条例を提案しました。提案に先立ちすべての会派に共同提案を申し入れましたが、賛同した政党・会派はなく、共産党4名の議員で提案しました。今後、区民文教常任委員会で審議されます。

就学援助の入学準備金2倍に引きあがる

共産党区議団ニュース春号で「引き上げの方向が検討されている」と紹介しましたが、5月21日に教育委員会として引き上げることが決まりました。下表（改定内容）のとおり現行から約2倍となり「国基準」よりも高くなります。今年度入学した方には、差額分が支給になります。

	現行	改定後	増額分
新小1	23,890円	47,380円	+23,490円
新中1	26,860円	54,070円	+27,210円

(改定内容)

国は、2017年3月31日付けで、小学生20,470円を40,600円に、中学生23,550円を47,400円に引き上げる通知を出しました(国基準)。

共産党議員団が、国基準への引き上げを一貫して要求し、今年の予算委員会でも引き上げを重ねて求めた結果、教育長は「早期に(引上げを検討し)その結果をお示しする」と答えていました。

奨学金を支給する条例 6人で提案

共産党議員団4名と一人会派2名の区議の6人が共同提出した、「港区奨学資金に関する条例」の審議が始まりました。審議の中で、他の会派からも、給付型の奨学金制度の必要性について意見が出されました。

教育委員会は、国や東京都の制度、自治体の制度などを調査研究していくと答弁しました。また、経済的理由で大学などに

高校 月1万2千円。大学 月2万円

行けない実態を改善することの意義についても答弁しています。今後、教育委員会の調査と検討を急がせ、給付型奨学金の必要性を共通認識にし、実現にむけ頑張ります。

学校のAED増設が必要

御成門中学校が一つのモデル

党区議団は、救急救命、AEDの使用は一刻を争うもので、AEDの設置場所から離れた体育館やプールなどへの増設を提案してきました。

御成門中学校では、1階受付、3階ホール、地下体育館、屋内プールと4台設置されています。事故の時に対応しやすいと思います。他の小中学校でも、AEDの設置場所から離れた体育館やプール等に、増設するよう質問しました。担当課長は、「学校の状況を把握し、安全面から必要性を調査していく」と答えました。

学校プールの温水シャワー設置を急げ

党区議団の質問・提案で学校プールの温水シャワー設置は順次進んでいます。未設置は6小学校、1中学校です。

芝小と御田小は、2019年度に工事予定。白金小と南山小、青山小と青南小は、2018年度に設置予定です。赤坂中は建て替えに合わせ温水プール(2022年9月完成予定)となつていきます。党区議団は、これらの計画の前倒しを含めて検討を求めました。教育長は、「可能である場合計画を前倒しし、設置していく」と答えました。



日本共産党 2018年6月号外(2018年度予算特集)
 港区議員団ニュース 港区芝公園1-5-25
 TEL 3578-2945~6
 hp http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp

